



漫研のユオくん

先輩達のために男の娘になっちゃいます！



ここはとある
男子校にある

漫研
部室

漫研：
漫画研究部

僕はその漫研に所属する
新入部員の一年生
葛葉ユオ

小さい頃から絵を描くのが好きで
まだまだ下手なのですが
将来は漫画家になりたいたくて入部しました
部員は一年生が僕一人で
あとは二年生の先輩が三人：
たった4人の弱小クラブです

それでも僕は：色々漫画の描き方を
教えてくれる優しい先輩達に囲まれて
楽しくてやりがいのある毎日を
送っていました

そんなある日：突然
先輩達からとんでもないお願いをされたのです

え：
じょ…女装ですか？





そ：ユオに女装して
男の娘になって
貰いたいんだ

はっ：
はあっ!?

ほら今男の娘ものが
流行ってるだろ
だから俺達も
描きたいんだけどさ



何か想像だけじゃ
上手く描けなくてな

やっぱ実物のモデルがいないと
感覚が掴めないっーか

でもっ
でも!

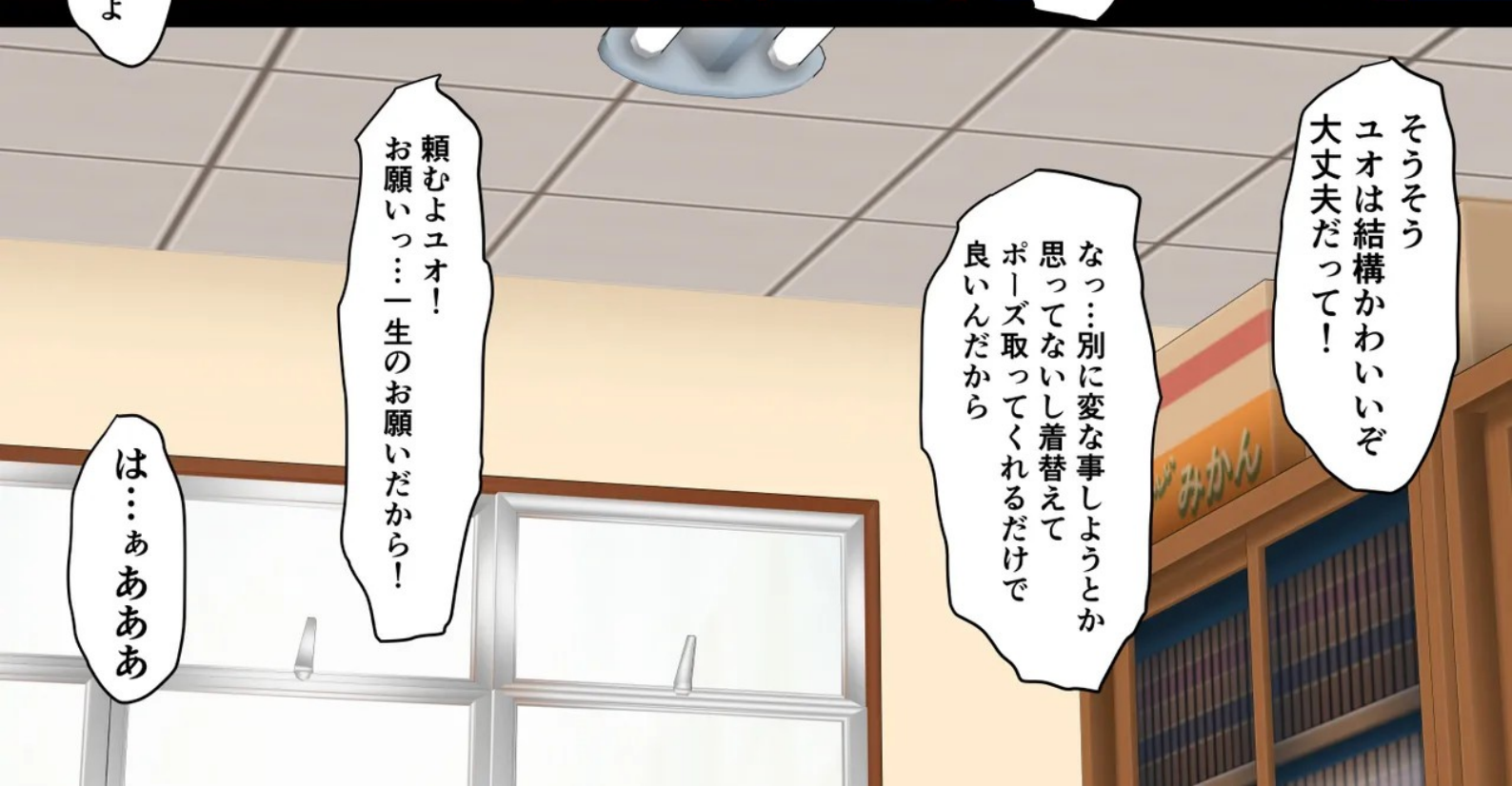
どーして僕なんですかっ
僕全然かわいく何か
ないですよ!

と言っても
俺らが女装してみろ
マジ気持ち悪いだけだろ

吐き気がするだろ?

その点ユオは
まあまあ行ける気がするんだよ

なっ…



そうそう
ユオは結構かわいいぞ
大丈夫だっ!

なっ：別に変な事しようとか
思っくないし着替えて
ポーズ取ってくれるだけで
良いんだから

頼むよユオ!
お願いっ：一生のお願いだから!

は…ああああ

…というわけで
産まれて初めての女装です

はあ…ああ

カアアツ

恥ずかしいですう

先輩達の役に立つならと
思わないわけではないですが
もの凄く恥ずかしいです！

うおおー！良いぞユオ！
バッチリだ！完璧っ！

そのままじっとして
スケッチするから

やっぱ妹の制服持ってきて
良かった…似合ってるぞ！
かわいいぞユオ！

可愛いわけありません
ジト目で陰気で

カアアッ

どちらかと言えば
ブサイクな顔…

そんな僕が女装しても
気持ち悪いだけなのに

何故だか先輩達は
大喜びで

フゥル
フゥル

可愛いと言ってくれます

そう言われると…
もう頭の中は混乱して
ポロツとしちゃって…

気が付けば僕は

ドキ

ドキ

こっち
振り向いて！

脚上げてみてっ

先輩の要望通りに
ポーズを取り続けていました

そして…時間が来て
部活は終了
僕の初めての女装が
終わりました

正直ほっとしました
女装させられて
嫌なはずなのに

何だか頭がフワフワして
体が熱くなって
見られるのが
嫌じゃなくなって…

あのまま続けば
自分がどうなっていたか
怖くなりました

とにかくもう二度と
女装はしません
一回きりです

と…思っていました
が
次の日

えっ!!

ちょっとこれっ
今日も着るんですか?

ああ頼むよ

わざわざ
俺達で買ったんだぜ

髪飾りもあるし

漫画の中で主人公が
これ着るシーンがあるからな
どうしてもリアルで見
描かないとダメなんだよ

そうそう
それにな昨日の制服より
グンとかわいいんだぜ

大きなりボンが
キュートだぜ

それに
デニムのホットパンツが
いかすんだよ!

フリッ

キュッ

ああっ！…先輩っ
これ露出が多すぎですう

肌もツルツルで
こりや想像以上に
男の娘だぞ

体つきも華奢な分完璧だ！
最高だぞユオ！

うおおおー
いいぞユオー

ムチッ

ブルッ

めっちゃカワイイぞ！

ああその辺の女より
かわいいな！

かわいいよー
ユオー

はああ…やああ

ひゅ
ひゅ
ひゅ

ひゅ
ひゅ
ひゅ



よーし次は
腕後ろに組んで

脚は交差させて！



じゃあ次は後ろ向いて
お尻突き出してくれ

え…お尻ですか？

そう恥ずかしがらなくて
いいから頼むよ！



そうそう両手上げて
脇見せて〜

視線はこっちに
腰ひねってー

グ
イ
ツ

こ…ことうですか



あ…ああ

フリッ

ひ
チッ

おー！思ったとおり
良いケツだー

まるで女の尻だな
すげーセクシーだぞユオ！

じゃあ最後に
そこ座って
M字開脚頼むわ

ええっ!
そんな
無理ですう

スマン!
どうしてもそのポーズが
上手く描けないんだ
お願いだから見せてくれ

もじ

もじ

ドキッ

はあ…んはあ
あ…あんまりじつと
見ないでください

ドキッ

ドキッ

ひょーいぞそのまま
今描いちゃうからな
そぐ終わるからな!

ドキッ

なるほどー
股間はこうなってるんだ

そしてその日が終わった後も
体と頭のほてりとドキドキが
暫く止まりませんでした

もうその時は
頭の中はまともな
思考が出来なくて

僕は言いなりでした

ムチッ

そして次の日も

びくん

ふらふら

ガク
ガクッ

あー！こんなの
駄目ですう！

そうなんだよ
少しHな漫画に
変更したんだ

うん男の娘エロ漫画
って売れてるからさ
そっちにしようって

やってくれるよな
ユオ

すまんユオ
少し描く内容
変わってな
スク水が
必要になってな

ええっ…
Hな漫画って？

だからさ…
Hなポーズが必要でさ

えっ？えっ！

あああ...やあ
いやああこんなポーズ
恥ずかしすぎますう

はあはあ何か
やばいぞこれ
頭クラクラしてきたっ

もう自分も含め
皆おかしく
なっていました

うわああエオ
エロいぞお
めっちゃスケベだぞ！

ぐいっ

と...とにかくスケッチ
しないと

いやまで描くより
動画撮っておこうぜ

そうだな

ああ駄目っ
撮らないでえ

そしてその時
先輩達のオチンチンが
勃起してるのに
気づいたのです

ビッ

ビッ



先輩達が僕を見て性的に興奮している…

はあ…はあ

このまま続いちゃうと…
と思ったその時

部活終了全生徒下校のチャイムが鳴りました

キーーン
コーーン

カーーン

その音で皆我に返り…
その日は何とか
それで終わりました



ですが当然
次の日は最初から
先輩達は遠慮なしでした

僕にヘアバンドとリップ
…女性用下着を着させて…

自分たちはズボンを脱ぎ
パンツだけで…既に
びんびんに勃起しています



ジィィィ



あっ…やだっ
オチンチンがっ

見ないでえ

勃起した時の
パンティの膨らみ方
見たかったから
助かるぜ

おーユーオも
勃起してるのか
良いぞいいぞ!



んあっ

そして…それを見た
僕の方も



じゃあ次は
男の娘チンチンの
感触調べるからな

リアルの触り心地
分かんないと
描けないからな…

おっ…おっ
結構硬いなピンピンだ

やはあああ
だめええ!

おっ！乳首も
思ったより大きくて
胸全体も少し膨らんでるぞ

びびびびびび

んああっ！
やめっ…先輩っ
ゆるしてえ〜

すげっ…めすチンコ
一回り大きくなって
増々硬くなつてく！

カッ
カッ

ぐん
ぐん

ぐん
ぐん

ぐん
ぐん

あひっ
ひいひい

うわあタマタマ
柔らかえ〜
フニフニでコリコリだあ

もみ
もみ

もみ
もみ

もみ
もみ

ガッ
ガッ

じゃあエオ…
次は生で見せて貰えるかな

はあ
はあ

えっ？

はあ
はあ

やっぱりリアルを知らない
本物の男の娘は
描けないからな



グアイッ

ぶるん

よっと!



さあ剥くぞ!
丸出しだ〜

いやあ駄目!
駄目駄目だめえー

ぐっ



ぬちがあ

ユオのめすちんぽ
ツルツルでプリプリで
先っぽピンクで...

ブル〜

ブル〜

おおっ...よだれ出てるぞ
よく見りゃカウパーで
ぬるぬるじゃん

でも何かチンコまで
可愛いな!



はああー
見ないでえ
恥ずかしいとこ
見ないでー

ぶるん?

ぶるん?

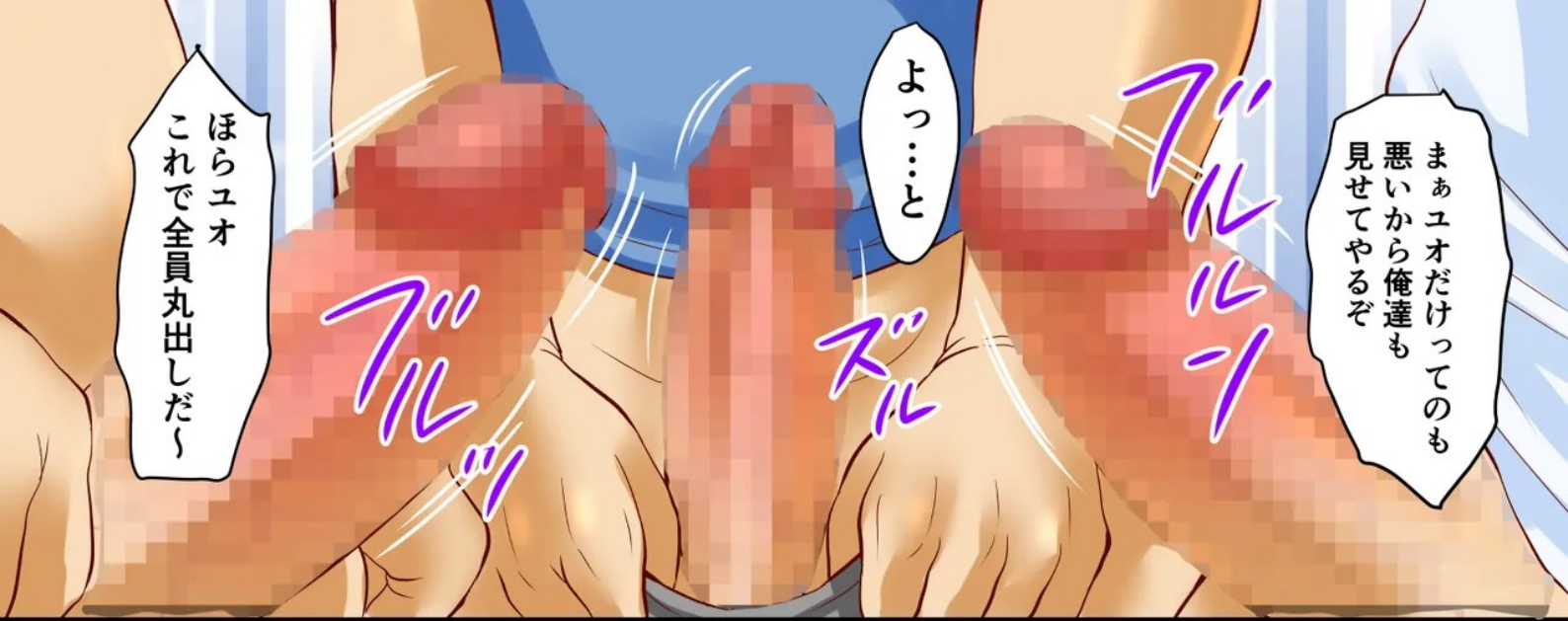
お...おとおお
すげええ

ブル〜

ブル〜



ふうううっ
やああっ



まあユオだけってのも
悪いから俺達も
見せてやるぞ

よっ…と

ほらユオ
これで全員丸出しだ〜



どうだユオ俺達のチンポの
感想は?…教えてくれよ

あ…

ああオチン…チン

そうそう男の娘が初めて人の
チンポ見たリアルな
リアクション…参考に
したいんだ



その時…先輩達を見た瞬間
僕は自分の中の変化に
初めて気づいたのです

でも…あの
何かドキドキして

見てると
体が熱くなりますう

お…大きくて
太くてえ
こ…こわい

おー
そうか
そうか!

先輩達のおチンプを見て
ドキドキして…握らされて
Hな気分が止まらなくなって…

はあああ

先輩のおちんぽお
熱いよお…硬いよお

そして先輩達に触られて
いじられしごかれて…
気持ち良くて堪りません

んはああー
きもちいいー

男の人にされて感じちゃう…
僕は完全にいやらしい
男の娘になっていました

ゆ…ユオ…次は
しゃぶってみてくれ

自分の事はノーマルだと
思ってたのに…こんな
すぐ変わるなんて

いや…もしかしたら
最初から僕は
そうだったのかも

んぐううう

男の娘のフェラ
どんなか知りたいんだ

ぬふふふ





やべええ
気持ち良すぎいい

ぶぼっ

じゃぼ

んごお
ふぐうお!

グ
ブツ

これが僕の…
本当の姿

代われ!
次俺のしやぶれえ



グ
イツ

ぬぶっ
ぶっ

むぶうう



んぶう

うぶう

すげえ
舌がぬるぬる!
熱うううう

ずっと前から僕は
Hなメスホモ男の娘で



おろろろ
ユオの尻穴あ
お尻マンコー

ブル

んぶあ…はあ!
やあそこダメエ

グ
イツ

これは想像以上に
綺麗なピンクだ
ヒクヒクしてんぞ！

グッ
バ
アッ

うわっ
こんな風に皺が
伸びるのか

ヒク
ヒクッ

先輩達の大きくて
太いオチンチンで…

んぶううう
ー

ヒク
ヒクッ

いっぱい犯されて
いっぱいイカされて
オナホ扱いされたい
いやらしい男の娘
なんです！

ああこりやきつと
気持ち良いぞ
中どんなか確かめないとな！

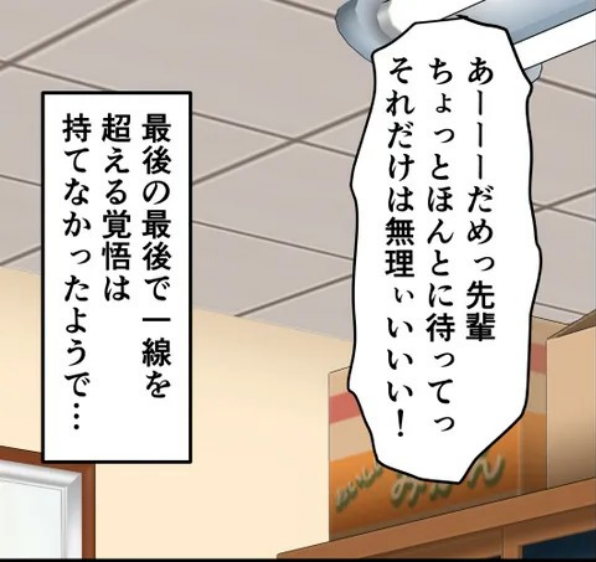
あ〜でもたまらねえ！
見るだけで吸い込まれる
っーか入れたくなるな！

ぶるっ

ブルッ

ぐにっ





あーだめっ先輩
ちよっとほんとに待ってっ
それだけは無理いいい!

最後の最後で一線を
超える覚悟は
持てなかったようで…



……と
思ったのですが

えっ!



よーし
我慢できない
行くぞおお!



ごめんなさい先輩っ
先輩の大きすぎて
無理です…入りません!
避けちゃいますー

僕のお尻
そんな拡がりません

ああ大丈夫だよユオ
心配すんな
今日が入れるつもりなん
かないから

ええっ?



んぶうううう
ずっずっ
ぬふっ

今日とはにかく
皆と一緒に
イこうな

ふおおお
ー

そう!皆で気持ち良くなって
一緒に射精するんだ!

ほれほれ
ユオも出せ〜!

ズリュ
ズリュ
グチュ
ブリュ
ズリ

僕は先輩達にお尻の穴を徹底的にいじられる事になりました：

でもそれは先輩の優しさからで無理に入れて僕に痛い思いをさせたくないという事…

それから漫画に出てくる男の娘がかなりの淫乱らしく



んはっ
はあっ

はっ

はあっ

はあっ

はあっ

ズブ

ズチュ

ズブ

ズブ

ズブ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

最初から何本もオチンポを
飲み込んで尻穴オルガで
イキまくる設定なので

僕のお尻も同じように
開発するとの事で
それが終わるまで
尻穴を犯すのはお預け

僕は肛門の拡張と
感度を上げる調教を
される事になりました

キスでメロメロにされ…
指を入れられほじられ

ミニローターで
刺激され続け…



一週間ほど経つと
少しほぐれて来たので
細めのバイブを
入れられます…

グ
チュ

ひっ！

ふあああ〜〜〜
やあああっ！

ず
ぶ
ぶ
ぶ
う

び
び
び

細いと言っても
指とは違いもの凄い
圧迫感と異物感…

あつ…
あんあんっ

ズ
グ
グ
チュ
ブ
ポ

カ
グ
グ

カ
グ

カ
グ
グ

でも出し入れが始まると
これまでにない
ジンジンと痺れる感じと

そこから中心に何かが
広がっていく感覚に
僕はいやらしい喘ぎ声
を上げていました

ふあああー
何か変だよお

初めてお尻の穴で
感じた瞬間です

はひいー

それから数日
パイプ責めが続いた
結果…

フビビビビビ

くうううん！

僕はお尻の中に
何とも言えない
気持ち良さが
産まれる場所が
あると知りました

ふう！



そこをグリグリされると
カウパーを撒き散らし
射精前の感覚に襲われます

先輩達にそこは
前立腺という事を教わりました

先輩はその日から前立腺を
容赦なくいじります



んはああー
すごいすごい

そこお揉まれるとお
キョんキョんするうう
何か来ますううー

二本の指を突っ込み
前立腺をグニグニと
優しく激しくいじめるのです

射精はするなと
言われていますが…

そんなの無理に
決まっています…

ぶわっ

びゅっ

ド
ッ
ビュウ

あひいいいいいー
だめえ出るっ出るっ
出るうううー
ごめんなさいいいい

そして射精したお仕置きに
前立腺をこれでもかと
えぐられ連続射精責め

くるっちゃう
ゆるじてええ

おおお!

ひっ…んひい
もうらめっ先輩
またイクっ!
出るのおお

そして部活が終わっても
先輩達は手を休めて
くれません

電動で前立腺を
揉みこまれる
装置を入れられ…

下校途中も僕の
前立腺は
刺激され続け…

遂には途中の林の中で
僕はビュービューと
射精してしまいます

おあああああー
イクっイクううう
射精しちゃうー

おー出てる出てる！
そんな気持ち良かったか
ユオ

さっきあれほど出したのに
大量の精液が吹き出て
脳天まで気持ち良さが
突き抜けて腰が抜けそうです

当然誰かに
見られるかも？
なんてどうでもよくて

はあああ
気持ち良い
お尻いい…

前立腺…おちんちん
全部良いのおお

僕は完全に
お尻の穴で感じて
射精しまくる
淫乱男の娘に
なっていました

それから…三週間が
経ちました
毎日毎日先輩達に
責められ

徐々にお尻に入れる
パイプのサイズは
UPしていき

今では見ての通り
極太サイズを
ぶち込まれています

もちろんこの間
僕の感度も爆上がり
しています…

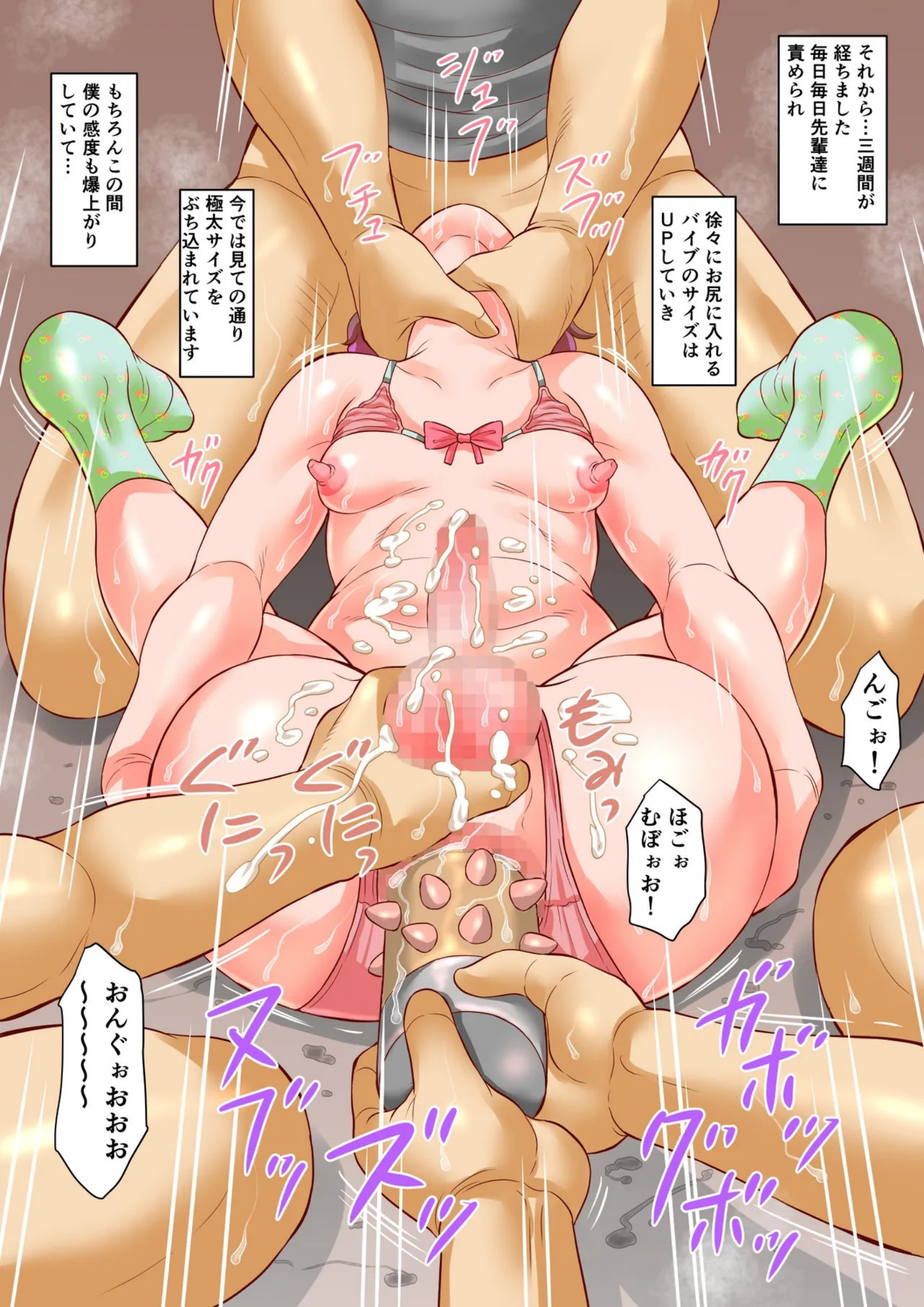
んごお！

ほごお
むぼおお！

おんごおおお
~~~~~

ヌ  
フッ  
ズッ

ガ  
ボツ  
ボツ





何をされても  
体のどこでも  
メチャクチャ  
気持ち良くて

あつと言う間に  
イッてしまいます

ほごおおお



それも連続で  
何度も何度も

あがああつ  
お尻もおお  
イクっイぐう

ひあああー  
止めてええ  
イキ続けちゃう  
イクう！イクうう



あへえええつ  
ちんぽイキますう  
出るううう

いつぱい  
出ちゃうう

そこからまた一週間  
ますます先輩達の調教は  
エスカレート…

僕のお尻には  
リアルチンポより太い  
先輩達の腕以上のものが…

僕の肛門はこれ以上は無理なくらい  
拡がり前立腺は押しつぶされ  
お腹の奥まで突き上げられるのです

もう…気持ち良くて…  
気持ち良くて狂いそうです

ふんぎいいいっ  
イグうイグううう  
またイグのおおお

あがあああつ  
じぬううううう  
8回目ええええ

もうらめええ  
イかさないでへええ

ひいいいいーまたあ  
またイクっケツイキ  
止まらないいいいい

キッ

キッ

ビュッ

ドビュ

ドラッ

ズブッ

ガッ

ホッ  
チュ



そんな  
気持ち良かったか？

いっぱいイッたなユオ  
20回くらいか？



んはああ  
はあ…はああ

ヌチャ  
アッ

はあああー



はあ

んはああ



は…はいい気持ち良かった  
ですうう…で…でもお  
先輩そろそろお  
本物の生チンポでええ  
犯してくださいいい

準備…出来てます  
もう痛く何かないです

もう我慢できないの  
先輩達の大きいデカマラあ  
僕のお尻マンコに  
ぶち込んで欲しいのおお

ハア  
ハア

ハア  
ハア



ああ…確かにそうだな  
ユオは間違いなく  
淫乱男の娘に  
なったみたいだしな

設定どおりチンポ入れた瞬間  
ケツ穴オルガ決められるよな

ズル  
ズル

ズル  
ズル

は…はいいい  
たぶん大丈夫ですう

今でもお尻ズキズキ  
止まらないから  
入ってきたら  
きつとイッちゃいますう

ガ  
バ  
ア

ひゅ  
っ

ひゅ  
っ

よーし  
じゃあ行くぞ！

あぁっ…はぁあ  
来る…チンポ来るう

ぐ  
わ  
ん

ぐ  
わ  
ん

ぐ  
わ  
ん

おらっ！

ぬ  
っ  
づ  
わ  
ん

ひっ…ぐうう  
来るううううう



おあああああー  
来てる！先輩のふとチンポ  
入って来てますうう

すごい！凄いの！  
でかい！熱い！いいい  
ひあああっパイプと違うう  
本物の生ちんぽおおお

ズッ  
ズッ  
ズッ



あああああああああ  
はあああああー  
来る来るっ  
上がって来るううう

イイイイっ…

カッ  
カッ  
カッ

ズッ  
ズッ

イイイイっ  
ぐううううー

ガッ ガッ ド

ビ  
エウ

ぬおおおー締まる！  
ガバガバじゃないぞ  
流石ユオー

ズ

ズ

こうして僕は…  
先輩達の理想の男の娘に  
なる事が出来ました

やったー  
イッてる！  
ユオ初チンポで  
イッてるぞー

初めて肛門にぶち込まれ  
いきなりケツオルガと  
射精：

先輩達が思い描く  
可愛くて超淫乱な男の娘です

そしてその後も  
先輩達に代わる代わる  
犯され中出しされ  
精液まみれにされ：

僕もまた数えきれないほど  
いき続けました：

気持ち良くなって：先輩の役に立って  
僕は幸せでしたがこれで役目は  
終わったんだと寂しくて悲しくなった時  
先輩は言いました

ユオ！設定が変わってな  
短編から大長編になったから  
まだまだ続くしもっともっと  
激しくなるぞ！

僕はこれからも  
先輩のお役に立てそうです！

おわり